

広報宇佐崎

発行 宇佐崎自治会

〒672-8023 姫路市白浜町宇佐崎

TEL (079) 245-9721

編集・文責 宇佐崎自治会 広報文教委員会



ごあいさつ

宇佐崎自治会 会長 原 孝史

初春の候、皆様に於かれましてはお健やかに
お過ごしのこととお慶び申し上げます。

日頃は宇佐崎自治会活動にご協力を頂き厚
くお礼申し上げます。

さて、一昨年よりの新型コロナウイルスが長
期に収まることなく、宇佐崎自治会内の行事
である新年交礼会、夏祭り、敬老会、そして
秋祭りなど多くの行事が中止になりました。

デルタ株、オミクロン株と新しいウイルス
が発生して、経済、生活様式を変えて来てお

ります。

この間、オンライン、リモート、ウェブ、Zoom等を使った情報交換、会議、講演
会が行われるようになりました。人と人が膝を交えての交流が少なくなり、コミュニ
ケーション不足になっております。

色んな行事を通じて人と人の会話があり笑顔があつてこそ親睦が図られると思つて
おります。

早くコロナ感染が収束し平穏な日常生活になるよう願っております。

今年も1月16日に蛭子神社睦月祭が行われました。昨年に続き、新型コロナウイルス感染
防止の為に自治会役員だけの参拝となりました。

私達の住んでいる宇佐崎の繁栄と安全を祈願して、松原八幡神社亀山宮司により、
神事を行って戴きました。

穏やかな天気にも恵まれ、神事、とんどを行ない久しぶりに役員と顔を合わす事が出
来ました。

取締役の皆さん、祭典委員会の皆さん、早朝より準備と後かたづけ有難うございま
した。

蛭子神社は子供のころによく遊んだ場所です、その頃に比べると木が大きくなり
海を見るのも視野が少なくなっております、今後共長く祀っていきたいと思ひます。

自治会の役割について一言。

少子高齢化、人口減少、地域コミュニティの希薄化の中、地震、台風、大雨による
災害が起きたら、近隣同士で助け合い、被害を最小限に抑える必要があり、お互いに
協力しあえる環境を作っておかないといけないのではと思ひます。

自治会役員引き受けに感謝いたします。

来年度の自治会役員、取締役、高年者クラブ等各役員が選ばれた事とおもひます。

お役目大変だと思ひますが宜しくお願いします。

お互い協力しあつて任期まで努めてください。

土木事業報告

宇佐崎自治会 土木会長 秋本 隆夫



皆様におかれましては、自治会活動にご理解・ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

令和3年度も新型コロナ感染拡大等により、新年交礼会が開催されませんでしたので、昨年度に続き、今回も町内の身近な話題などをまじえた土木報告をさせていただきます。

さて、左の写真は、八家駅西にかかる「昭和橋」で、以前は国道250号（浜国道）がここを通り、多くの車両や人達が往来して賑わっていましたが、昭和57年（1982年）、この橋の南に「新昭和橋」が建造されて以来、国道250号線は南に移り、この道路は市道となり、現在に至っています。

姫路市道路管理部の関係課によると、この昭和橋は昭和8年（1933年）に建造され、以来、約90年を経ており、これまでに3度の補修工事を実施しているとのこと。



昨年度からは橋下部補修工事に続いて、現在は橋梁の舗装工事が進められています。市の担当者にお聞きしますと、この昭和橋の欄干のドーム状のデザインは斬新で非常に珍しいとのこと。さて、この昭和橋ができた昭和8年の主な出来事を調べてみますと、「日本が国際連盟脱退」「第19回全国中等学校優勝野球大会（甲子園）の準決勝で中京商対明石中が延長25回の試合」「着工以来、15年2カ月を費やした丹那トンネルの貫通」そして「現在の上皇陛下が御誕生され、当時の国民の祝賀ムードが最高潮に達した」など、様々なことがあった年のようです。

一方、昭和8年の宇佐崎自治会（旧宇佐崎村）では、右の写真（宇佐崎公民館所蔵）にありますように宇佐崎屋台が新調（中ノ丁の石田亀吉氏・石田重次郎氏製作）された年です。

きっと、村中の多くの方々が屋台新調をお祝いし、威勢よくこの屋台を練り上げ、この年の祭りは大いに盛り上がったことと思います。

このように昭和橋は、戦前・戦後の世相を反映しながら、激動の時代を生き抜いた貴重な橋梁構造物として、記憶に残しておきたいものです。



さて、令和3年度後半の土木工事関係について報告をさせていただきます。まず、公園関係ですが、「宇佐崎公園東面フェンスの改修工事」「東永田公園西面のコンクリート舗装、公園使用者への注意喚起看板の設置」「高須西公園・高須東公園の整備等」「灘南緑道の西遊歩道の樹木伐採」など。

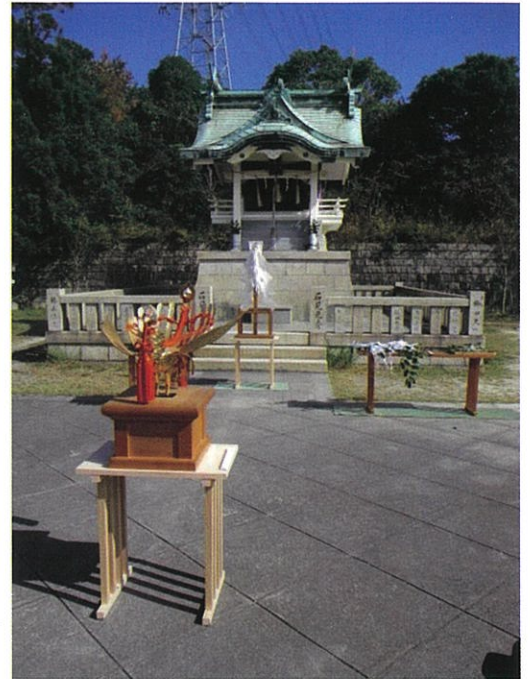
交通安全関係では交差点危険防止のための路側帯の白線設置工事、カーブミラーの設置・移動、歩道樹木の剪定、老朽化看板の撤去など。河川関係では、第5ポンプ場（八家川）設置工事の推進状況の確認、水路への投棄物・汚泥の浚渫など。また、里道・官民境界の確認及び道路補修要望現場の立会などがありました。その他、町内の各所での水道工事、下水工事、ガス工事などもあり、これらの諸工事に関連して「通行止め」「車線規制」などで近隣の住民の皆様、関係者の方々には大変ご迷惑をおかけしましたがご理解・ご協力ありがとうございました。

以上で「土木便り」とさせていただきます。

トピックス

灘のけんか祭り、再び中止！

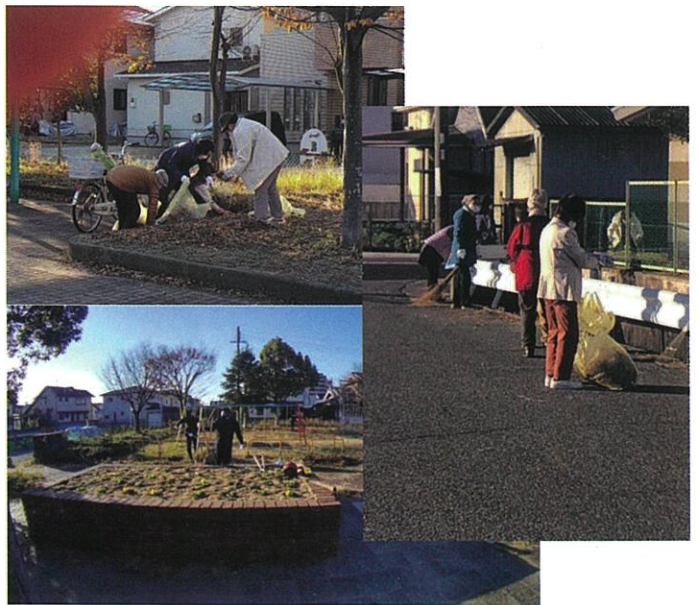
昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大予防対策により灘のけんか祭り中止。
令和3年10月15日に各村総代・神官・年番八家村役員でお旅山へ参拝。



祭り文化の継承 「先輩から後輩へ」

灘のけんか祭りが2年中止になった事をうけ
令和3年11月7日、取締のみなさんを中心に
祭り文化の継承を踏まえ、屋台の飾りつけ
を実施しました。

自粛ムードが漂う中、1年ぶりの
町内一斉清掃には町民の皆様
のご参加ありがとうございました。



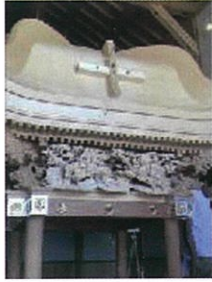
<赤い羽根募金のご報告>

町民の皆様のおがげをもちまして、380,000円の募金がありました。ありがとうございました。

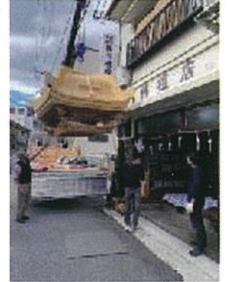
《宇佐崎屋台完成まで》

コロナ禍で灘のけんか祭りが2年連続中止になり、宇佐崎新屋台も披露できる機会がほぼない状況です。ここで宇佐崎新屋台の完成までの流れを抜粋し、忘備録的に振り返り「再会」の日を待ちたいと思います。

■2018年9月19日
狭間取付



■2018年11月15日
砂川へ屋根搬入
(漆塗りへ)



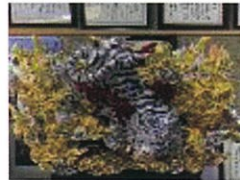
■2019年9月8日
砂川へ屋根及び
紋引取り
(紋彩色完成)



■2019年9月11日
鍔金物取付



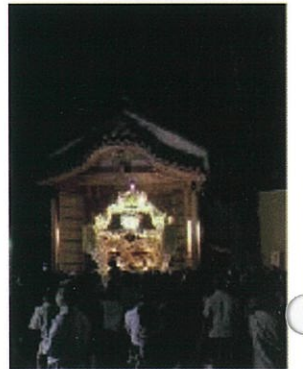
■2019年9月14日
砂川へ路盤引取り
(路盤彩色完成)



■2019年9月21日
衣装付及び試験点灯



■2019年9月29日
完成式



〜〜 思い出の灘のけんか祭り 〜

【昭和31年頃】



【昭和40年 宇佐崎練番】



【昭和61年 宇佐崎練番 白木の神輿】



【その他】



この度、宇佐崎の歴史・文化を探り、伝承していくことを目的とし、宇佐崎自治会を中心として宇佐崎歴史編纂委員会を立ち上げました。町民の皆様にも貴重な写真や資料がございましたらご協力の程、よろしくお願いいたします。